

①取組主体

名称 : 多摩市
担当窓口 : 道路交通課、公園緑地課
住所 東京都多摩市関戸 6 - 1 2 - 1
電話・FAX 042-375-8111

団体等の種類 : 市町村
構成員数 : 900人
活動内容を紹介するHP、情報誌等の有無 : 有
HPアドレス : <http://www.city.tama.tokyo.jp>

②連携している団体等の有無 : 有

→ (有の場合) 連携している団体の属性 (複数回答可、主な団体等のみ) :
学校、その他

③取組地域 東京都多摩市

④取組開始時期・経緯 (動機含む)

平成17 (2005) 年5月から開始。

⑤目的 (目標)

花を使った公共空間の演出及びその活動のPRにより、多摩センター地域活性化に資する。

この活動を端緒として、立地企業等が公共空間の活用を進めるとともに、継続的に参画できるような素地をつくる。

⑥参加者数・属性推移

参加団体 (新都市センター開発株式会社、株式会社多摩テレビ、財団法人多摩都市交通施設公社、(独) 都市再生機構東日本支社多摩事業本部)

⑦経費

平成18年度 400千円 (多摩市費)
平成19年度 各30千円~40千円 (参加4団体負担)

⑧具体的な取組内容

概要（関係者の連携方法・地域との関わり等含む）

ボランティアの市民や市民団体グループ、大学、企業等が、公園や道路にある、一定の区域について緑化や清掃美化活動をする「アダプト制度」を実施し、沿道の植栽活動を実施している。

この活動に続いて、今年の春からはさらに地元立地企業と大学の協力で、パルテノン大通りのクスノキの下にある植栽柵の中に花を植える活動と管理を開始。

⑨これまでの成果（参加者の反応を含む）

- ・各企業、参加者のコミュニケーションの我が広がった。
- ・市民や来街者の評価は高い。
- ・駅周辺の活性化に貢献している。

⑩今後の構想、課題

- ・より多くの企業が参画するための‘インセンティブ’（やる気を起こさせるような刺激、奨励金）が必要。
- ・アダプト活動に対する来街者の評価は高いので、継続・拡大することには意義がある。

⑪その他

別添：計画書

アダプト制度：

ボランティアの市民の方や市民団体のグループ、大学、企業などが、公園や道路にある一定の区域について緑化や清掃美化活動をする市民参加の制度。

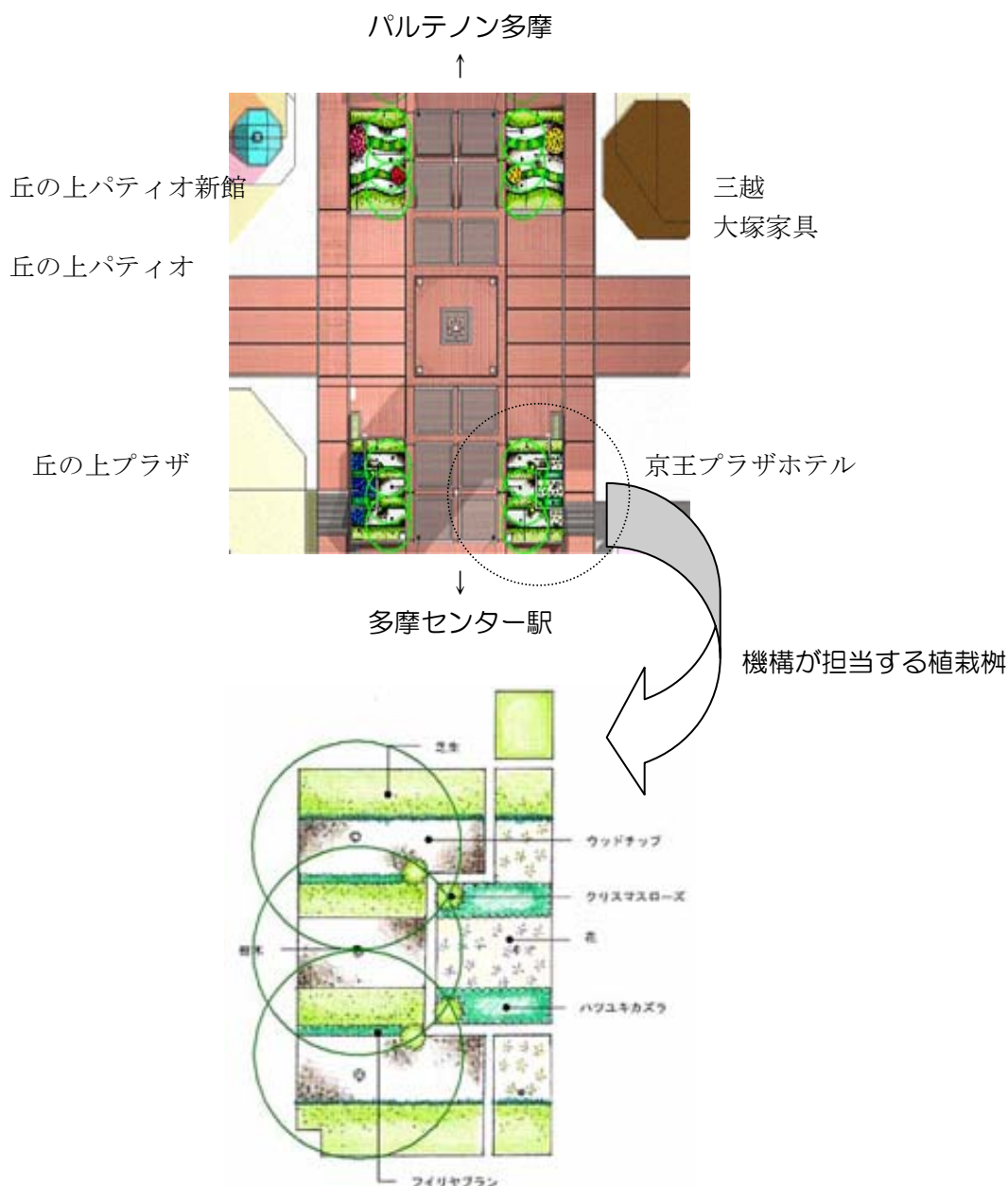
市では、市民、団体、事業者等の皆さんと「新たな地域社会の支え合いの仕組みづくり」のためにアダプトによる公園・道路等の清掃美化運動の普及・啓発を促進しボランティア保険への加入や清掃用具等の貸与などの支援を行っている。

また、5月の第4土曜日を「アダプトの日」と定め、この制度の普及・啓発、実施を促進している。

多摩市アダプト制度を活用した 『パルテノン大通り“四季の花飾り”計画』について

現在、都市機構・新都市センター開発(株)・(株)多摩テレビ・(財)多摩都市交通施設公社の4団体で、パルテノン大通り十字路に面する4つの植栽柵について花で飾る活動を計画しています。

各団体1つの植栽柵を担当し(機構では、京王プラザに近い柵について担当)、花植えを行います。第1回目の花植えは3/25に実施予定です。その後日常の水遣り花がら摘みを各企業で責任を持って行っていきます。都市機構においても、多摩本部全体で管理を担当していきます。



~~~この活動の**目的**は~~~

花を使った公共空間の演出およびそのPRにより、多摩センターの活性化をより促進し、さらに、この活動を見た他の立地企業が、公共空間活用に積極的に参画できるような素地づくりとなることが狙いです。つまり、多摩センターの立地企業が自らの店先の植栽柵等に花を植え、公共空間の環境形成に関わっていくというような動きを大いに期待しています。

実施にあたっては、多摩市のアダプト制度を活用します。

